

工化時報

発行所
東京都千代田区
神田駿河台1-8
日本大学理工学部
工業化学科内
工化会
工化会会報
編集委員会

次長 佐藤 謙
編集 市川 浩一
編集 和藤 一男
編集 伊藤 南島
編集 大島 水島
M2 野野 修
4年中山 哲 茂木 隆志
3年清水 夕子 真野 敦史
志村 薫 深沢 真幸
田村 篤
2年大岡 宏崇 森藤 美加
長田 文乃 梅津 崇

工化会と校友について



株式会社
松本繊維化学研究所

所長 松本 健次

はじめに木下先生の総長就任のご挨拶を引用させていただきますと、「...校友との連携強化を図るべきです。それには校友をもっと大切にしなければなりません。寄付だけをお願いする校友会ではなく、さらに交流を深め、本場に校友にプラスになることを、大学がもっと積極的にやっていたらいいと思います。これからの高齢化社会に向けて、生涯教育の重要性が叫ばれていますが、この面からも校友とのつながりを真剣に考えるときに来ていると思います。」と述べておられます。

さて、私は昨年六月、はからずも各位のご推薦を受け、まことに微力な者ですが工化会会長をお引き受け致しました。

工業化学科五〇周年、理工学部七〇周年、日大百周年の記念行事は、太田前会長(工科校友会会長)の任期中にすべて立派に行われました。それ故私の任期中には大きな行事はないと思います。

こういう時にこそ、大学と校友との連絡を密にし、工化会を通じて母校の発展

に少しでもお役に立ちたいと思っております。そのためには工化会自身が、校友との連携を密にしなければなりません。

日大は日本一の規模の大学ですから、桜門会の会員は六七万人、工科校友会の会員は一四万人、工化会の会員は一万七千人位になります。校友は卒業年次別の横のつながりと、研究室別の縦のつながりで結ばれております。

幸い太田前会長の御努力により、五〇周年記念に立派な工化会名簿が出来ております。この名簿を活用して、各年度の卒業生がクラス会や職域の会を盛んに行って頂くことにより校友間の連絡を密にし、また工化時報がより多くの校友に読まれることを望んでおります。

工化時報も読者の殆どが学生会員という事で、校友会員への配布は別に連絡するときに便乗している現状とのこと。郵送料が高いため、財政が豊かでない当会では、名簿に載っている会員全員に配布することさえ出来ないのです。

先日も某県の工業試験所の部長にお会いして、その方が日大の工業化学科出身

とわかり、校友会の話をしたところ、何の連絡もないから無関心だといわれました。その方も名簿には載っているが、新しい時報は見た事がないそうです。何とか工化会の財政を圧迫させずに多数の卒業生に時報や桜工(工科校友会会報)の購読会員になって貰う方法はないものかと思っております。

私は日大を卒業して二二年目位に突然母校から「技術士試験の説明会をするから希望者は参加するように」とのハガキを頂きました。多分理工学部から出されたものと思われる。この一枚のハガキが私の人生の転機になりました。このハガキを見るまで技術士という資格が出来たことも知りませんでした。幸い技術士試験に合格し、国立大学の助手を退官して技術士として独立し三〇余年になりました。

今回工化校友会の会長をお引き受けしたのも、少しは恩返しをしなければという気持ちもあります。私の経験からも母校と校友のつながりは大切なものだと思います。日大のような規模の大きい大学で、母校と多数の校友とのコミュニケーションが密接になれば、社会的にも大きな力が発揮できるのではないかと考えています。

工化会関係は未経験な私ですが、校友各位の御支援を得て工化会の発展に尽くしたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

工化会ってなに?

工化会は日本大学理工学部工業化学科(日大工化)で共に過ごした仲間達の会です。仲間達の縦横の連絡、親睦、啓発と日大工化の発展に貢献することを目的に組織された会です。従って、卒業生は勿論のこと、在校生や教職員も全員この工化会の会員というわけです。工化会はいわゆる学舎が駿河台の地にできた昭和三年頃、在学生の会として発足したもので、昭和三十三年に今日の姿に発展的に改組され、現在に至っております。

また、工化会は理工学部各卒業生全員の会である工科校友会の工業化学部会でもあり、卒業時に工科校友会に収められる終身会費(二万円)などで運営されております。

昭和六三年、工業化学科は創設五〇周年を迎え、現在では工化会の会員数は一万六千名を超える大きな組織に発展しております。

卒業生は互いに情報交換し合い、切磋琢磨し、色々の分野で活躍中で日本の産業を動かす大きな力になっております。工化会はこの卒業生の活動の手伝いをしているわけです。

次に工化会独自に、あるいは工科校友会や工業化学科教室と共同で行っている事業のうち、主なものを掲げます。

- ・ 工化会名簿の作成・頒布
- ・ 工化会会報「工化時報」の発行
- ・ 学生に対する表彰(桜工賞)
- ・ 大学院生に対する奨学金

助手になるにあたって

小嶋 芳行

平成三年度から荒井先生、青木先生、安江先生のもとで無機工業化学研究室で助手として働かせていただきます。小嶋芳行です。これまで副手を大学院終了後三年間経験してまいりましたが、この間に大学教員の大変さ、難しさに戸惑ったこともあり周囲の先生がたにもご迷惑をおかけしました。

自己紹介をさせていただきますと生年月日は昭和三十九年三月一六日、出身地は埼玉県で、小・中学校は地元小学校であり、高校は千葉の東邦大学付属東邦高校です。大学からは日本大学にお世話になり大学院まで進みました。

趣味はこれといってなく、しいてあげれば歴史または推理小説を読むことです。後輩からは「学校にいることが趣味ですね。」とからかわれております。また、体が丈夫なのが取柄で風邪で休んだことはこの一五年間ありません。

私の好きな言葉に「愚直の一念」があります。これは、ある医学部で同級生達が続々学位を取っていく中であいつは要領がわるいとか、馬鹿ではないかとか、さげすまされながら、ただもくもくと心臓の研究に没頭し、遂に成功し、今日の心臓病についての草分け的存在となるに至った人物の話であります。この言葉をかみしめ、わずかずつでも前進するように誠心誠意努力して、頑張っていきたいと思っております。

研究室訪問

有機物理化学研究室

和井内 徹 教授



岡島先生

和井内先生

真下先生

有機物理化学研究室に和井内教授をお訪ねしました。物理化学といえは、授業での難しい数式や、単位などが頭に浮かびますが、今回は、先生の研究や、少し個人的な事なども伺ってみました。

先生が化学に興味をもたれたのは、戦時中だった中学時代に爆薬を作り爆発させるということに楽しさを覚えたことによるそうで、当時あった黄リンが含まれている「猫いらす」に塩素酸カリを加えると、黄リンが速やかに酸化され、実に気持ち良く(う)爆発させることができたそうです。これを俗に「猫火薬」といったそうです。こうして化学が好きになり日に進歩されたということ。学生時代は食糧事情が良くなかったので、学校が昼迄だったこともあり、「体が資本」をモットーに、スポーツやアルバイト等をほとんどにしていたそうです。スポーツはバスケットボールをかなり真剣にされたそうですが、アルバイトの方は本の仕分けや家庭教師等から自慢にならないもの(興味津々!)などまで、いろいろされたそうです。四年の時に松本太郎先生の下でステロールの研究を行い、その時大学院へ進学することを勧められ、日本育英会の奨学金を受けながら秋田権先生(日本で初めてガソリンにオクタン価の訳を示された先生)の下で精力的に研究され、実験の大切さを実感されたそうです。

先生は、昭和四年東京にお生まれになり、お父様がクリスチャンであることから幼児期に洗礼を受けられているそうです。今でも日曜日は教会に行き礼拝をなさったり、聖歌を大きな声で歌ったりするそうです。また休日などには愛車を運転され、関越・東北方面などにもドライブに行かれたりするそうです。その他にもクラシック音楽の観賞や、読書などを趣味にしておられます。特に読書は「結構好きでたくさん読む方です。学生よりも多いだろうと思います。」と、おっしゃっていました。最近では、「アインシュタインの部屋(上)(下)」という本を読まれて大変面白かったということでした。また、カナダの港町に一年間留学した影響で、船を見ることが好きで昔はよく横浜などに出かけられ、そして見るだけではないものたりず、船の模型を作っては他の人にあげたりしたそうです。

先生が化学に興味をもたれたのは、戦時中だった中学時代に爆薬を作り爆発させるということに楽しさを覚えたことによるそうで、当時あった黄リンが含まれている「猫いらす」に塩素酸カリを加えると、黄リンが速やかに酸化され、実に気持ち良く(う)爆発させることができたそうです。これを俗に「猫火薬」といったそうです。こうして化学が好きになり日に進歩されたということ。学生時代は食糧事情が良くなかったので、学校が昼迄だったこともあり、「体が資本」をモットーに、スポーツやアルバイト等をほとんどにしていたそうです。スポーツはバスケットボールをかなり真剣にされたそうですが、アルバイトの方は本の仕分けや家庭教師等から自慢にならないもの(興味津々!)などまで、いろいろされたそうです。四年の時に松本太郎先生の下でステロールの研究を行い、その時大学院へ進学することを勧められ、日本育英会の奨学金を受けながら秋田権先生(日本で初めてガソリンにオクタン価の訳を示された先生)の下で精力的に研究され、実験の大切さを実感されたそうです。

先生は、昭和四年東京にお生まれになり、お父様がクリスチャンであることから幼児期に洗礼を受けられているそうです。今でも日曜日は教会に行き礼拝をなさったり、聖歌を大きな声で歌ったりするそうです。また休日などには愛車を運転され、関越・東北方面などにもドライブに行かれたりするそうです。その他にもクラシック音楽の観賞や、読書などを趣味にしておられます。特に読書は「結構好きでたくさん読む方です。学生よりも多いだろうと思います。」と、おっしゃっていました。最近では、「アインシュタインの部屋(上)(下)」という本を読まれて大変面白かったということでした。また、カナダの港町に一年間留学した影響で、船を見ることが好きで昔はよく横浜などに出かけられ、そして見るだけではないものたりず、船の模型を作っては他の人にあげたりしたそうです。

研究する上では、常に注意深い観察を怠らないということが大切で、そのような努力が新しい発見にもつながるとおっしゃってられました。以前、研究室でスルホン化合物の研究中に、学生が小さな未知のNMRシグナルを発見し、この

ことをきっかけにして研究を続けた結果学術論文にまで至ったということがあったそうです。研究しても成果を得られないで失敗に終わった時、同様の結果を他の研究者に先に発表されたときなどはとても悔しい思いもしますが、反対に研究が成功し、学会などに認められ、周囲の人からも評価された時などは、化学者をやっている良かったな、と感じるそうです。

最近の学生についてお尋ねしました。「楽しくいろいろなことが出てくるとか、ガッツや根気を感じるものが少なく、またもっと知的好奇心を満



担当 学生編集委員
今回の研究室訪問は、化学工学研究室

「研究室では、同窓生の名簿や近況報告などを載せた「Σαω」(α、ωはギリシャ文字の最初と最後でこれらを用いて全部集合させるという意味だそうです。)という会報を定期的に発行しておりますが、これにより卒業生たちと交流をより深めることができます。これが教師にとって一番の喜びですよ。」とお言葉、とても印象的でした。

この頃では糸の素材も豊富で一年中編物が出来ます。一本の糸から作品が出来上がり、そしてほどいた糸糸をまた別な変わった作品が出来上がるのは夢があり楽しいです。

趣味のコーナー

私と編物

村川 信子

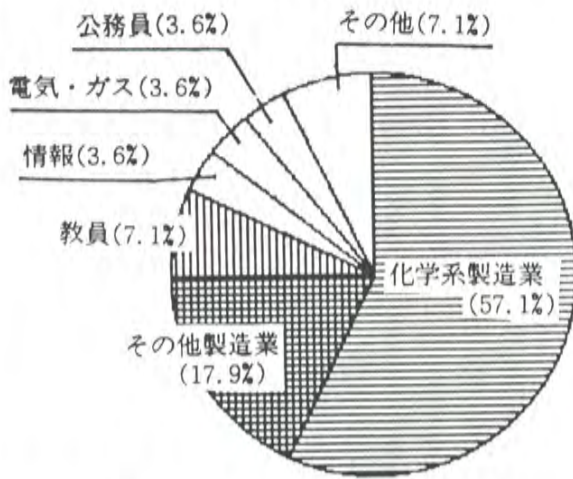
趣味が編物では何も珍しくないのですが、小さいときから細かい手芸が好きだったので編物に興味をもちはじめ、私にとっては幸い指導して下さった先生と糸屋さんのお二人の良い方に巡りあえてお陰様で編物を初めて二五年になりました。そして編物以外の事も教えていただき、いろいろな事で役に立っています。その間編んだ作品は自分でも数え切れない程の量だと思えます。編物を通していろいろな方との交流が長く今でも続いて、編んだセーターを大事に着ていただいております。時に着ていらつしやると何か懐かしい人に出会った感じで、また苦心して出来上がった作品を喜んで大切に育てると非常に何ともいえぬ嬉しさでいっぱいです。

また、反面つらかったことは重い編機を持って冬の寒い夜道を稽古に行くとき検定試験を受けるために受験勉強をした時は今となっては楽しい良い思い出となりました。

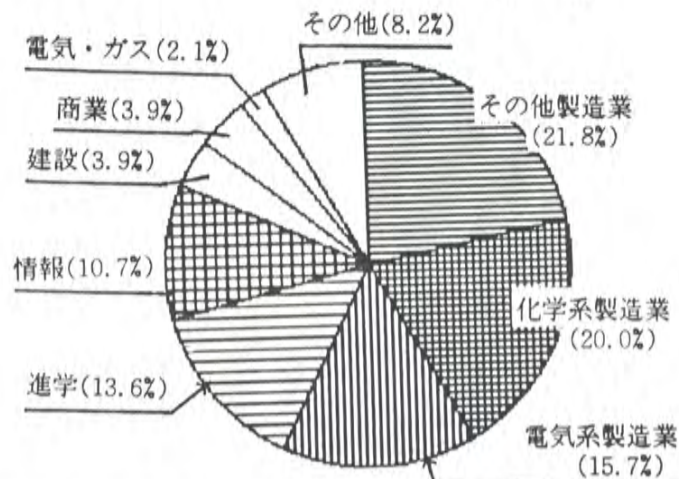
平成2年度分野別就職状況

就職最前線

大学院



学部



最近三年以内に入学した卒業生を対象に就職活動についてのアンケートをお願いしました。就職活動を体験したばかりの生の声ですので、とてもよい参考になると思います。

(編集部)

①京増健太郎、学部
②住友精化(株)、化学工業、七六・六 ③一年
第一研究所(兵庫県) 研究員、④a勤務地、規模、資本金 b勤務地 c明るさ ⑤研究開発

①石橋秀晴、学部
②東電環境エンジニアリング(株)、環境計量証明、三・〇 ③一年、環境技術研究所(調布) ④a自分の希望する職種であるか b・aに同じc自分で調べて会社をさがした点 ⑤産業廃棄物の分析

①高橋智子、学部
②株東芝、電機
③二年、固体デバイス 第一技術部(川崎)
④a社風がよかったため、b先輩がその会社で生き生きとしている

①お名前、最終学歴
②会社名、業種、資本金(億円)
③入社後年数、配属部署(所在地)
④就職活動について
a 活動開始前に対象会社を選んだ基準はなにか。
b 活動で最も重点をおいたことはなにか。
c 会社が自分の採用を決定したポイントは何だったかと思っか
⑤現在の仕事の内容

かどうか。c 積極性 ⑤記録デバイスであるサーマルプリントヘッドの開発

①野本元行、学部 ②東邦レーヨン(株)、繊維業、八八・〇 ③一年、繊維製造部 炭素繊維課(静岡県) ④a一部工場、一〇〇前後、ヒット商品(注目される技術)を持っていてのこと。b 人事および会社の人の自分に対する態度 c 性格が良さそうだからのこと。⑤OJT(現場実習) 三交代勤務

①樋口亮平、学部 ②東洋エンジニアリング(株)、産業機械、一三二・〇 ③一年 産業システム事業本部総合エンジニアリングセンター(千葉) ④a 研究職や工場勤務だけはやったので、それに該当しない会社 b 各企業の資料の入手 チェック及び真情報の入手 c 化工出身であり卒論のテーマ(蒸留)が会社の仕事と深い係わりがあったため。⑤FAのプロセス設計

①安藤智視、学部 ②三井製糖(株)、食品メーカー、四一・七 ③一年、東部工場管理課(東京) ④a 事業内容、休日数 b 自分にあっている会社かどうか。c わかりません。⑤工程及び製品の品質管理

①白川孫大、学部 ②住友精化(株)、化学七七・〇 ③一年、第二研究所(姫路) ④a 会社の大きさと場所 b 特になし c 人格的なことであろう。⑤吸水性樹脂の開発(改良)

①三原英樹、大学院 ②大日本インキ化学工業(株)、製造業、八〇二・〇 ③一年 新聞インキ技術Gr.(板橋) ④a 自分やりたい事をやらせてくれる会社であったため。b 社風が保守的かどうか。c 研究に対する熱意:カナ? ⑤新聞印刷用インキの開発と改良

①白井重矢子、大学院 ②王子製紙(株)、紙、パルプ、四七〇・〇 ③二年、研究開発本部中央研究所(東京都江東区) ④a 研究職で採用してくれる会社を選んだ。b 研究が出来、伝統のある企業に重点をおいた。c 大学院卒の女性の技術者がまだ当社になかったから(専門職の女性の採用をしたかったから)だと思っ ⑤感熱紙の研究

①宮森幸夫、大学院 ②デュポンジャパニリミテッド、製造業(化学)一三〇・〇 ③二年、繊維事業部(東京) ④a 社員を大切にしているか。常に新しい分野に挑戦しているか。b 自分がやりたい事、仕事に対するイメージを明確にしておく事。c 思ったことをストレートに言葉に出す点。⑤耐熱絶縁材料を売る営業マン。

①岩田智恵美、大学院 ②サンウェーブ(株)、製造業 ③三年、技術開発研究所(埼玉県戸田市) ④a 就職担当に勧められた。b 別がない c 不明 ⑤材料研究(木、金属、樹脂、等)、分析

①松本千夏、学部 ②日電アネルバ(株)、製造業、六・〇 ③三年、第二技術本部 技術部(府中) ④a 自宅から通勤可能なこと。c 理系の出身であること。⑤半導体製造装置のプロセスエンジニア

①酒井一郎、学部 ②日本パーカラライジング、化学(金属表面処理)、四〇・〇 ③三年、姫路出張所(姫路市) ④a 会社訪問での人事などの印象、雰囲気 b 自分をいかにPRするか。c 明朗活潑な点。⑤営業技術(鉄鋼会社メイン)

①金沢紀子、学部 ②NTTデータ通信SE(システムエンジニア)、一〇〇・〇 ③三年、第二金融システム事業部担当(台東区蔵前) ④a コンピュータ関連企業は女子採用が多かったため。b 女性でも長く働ける職場であるかどうか。c よくわかりません。⑤銀行のコンピュータシステムの設計

①石井洋之、学部 ②日産化学工業、生産業、一三〇・〇 ③三年、技術研究所(栃木県) ④a 職種 b 特になし。c わかりません。⑤研究



とかく昨今は開論ブーム、ディスカッションはビュウティフルという訳で、今回は工化について語り合ってみました。タイトルを決めずフリートークでその場の雰囲気にかけてなんでもOKとしました。

A・Cは四年生男子、Dは三年生男子
E・Fは三年生女子、G・Hは二年生女子、I・Jは二年生男子です。

A 結構付属の人が多いね。ところで大学に入ってからギャップなんか感じた。

E 一クラスの人数が多いと思う。
B 二年生はどうか。

G 先生の話によると、うちの大学は環境が最悪で、工業化学科としてこんなに人数のいるのは全国にもないそうです。

A 工学部なんか二〇〇人で四クラスだもんね。理工よりも雰囲気はよかったです。

D 僕はこんなもんだらうなと思いましたが。

B そういう意見もあるのだろうか。
A ところで、ここに来たくて来た人いる?

B しょうがないからとか、第一希望がだめだったからとか……。

C 一般の人にはそういう事があるかいや付属でも。俺はここに来るつもりで来たわけじゃないんだ。

C 俺だってそうだよ。要するに付属の推薦は、成績の上から順に好きなどころを選ぶから。一般入試の場合、自分の行きたいところを選ぶけど、その辺で意識が違うよね。入学する心構えが。

C 俺は大学生になれば良かった。付属はみんなそうじゃないかな。

B 一般の人はどう? 理工が一番良かった?

F 第一希望は別でしたけれど、家から通える範囲ということ……。
A そういう決め方もあるよな。
C 来年の一年生から二年間習志野になるらしいけど、それでも理工学部を受けた?

I 俺は受けたと思います。
E 推薦の時、行くなら理工だと思っただから、来たと思います。

A それじゃ核心にせまってなぜ工業化学科を選んだか。端から順番に。

C 俺は高校受験の時に、もう受験したくなかった。受けた高校も付属ばかりだったし、兄貴の受験も見てたから。高校での人気は建築、工化の順で、化学の点が良かったから工化を選んだ。別に化学がやりたくて来たわけじゃないよ。

K 僕は高二の時にクラス分けて、化学の成績が良かったから化学クラスにいったんです。統一テストで、薬学は無理で理工は大丈夫だと言われたから。本当は電気に行きたかったんですけど物理をやっただけだったから。

L 本当は推薦のとき、芸術へ行きかけたんですけど、統一の点が足りなくて。その時工化が一人足りないからと勧められて。別に学科はどこでも良かったんです。

I 僕は文系希望だったんですが、国語ができなくて。理系では化学が好きだったんで。とりあえず、大学へ進もうと思っただけ。

G 私は環境保全に興味があったので、そういう所を目指して……。
A この中では唯一目的を持ってきてる人だよ。一般だよ。

J 僕は、指定校推薦で電子希望だったんですが、工化の方が入ってから楽しんだと聞いて。

H 私は、指定校推薦で日大をねらっていて、化学をやりたいかったんで。F 周りが受験の雰囲気だったのでとり

D 自分は授業中静かな理系クラスへ行ったほうが得だと思って理系に行きました。農獣医志望だったんですが就職を考えてここにしました。化学は平均点以上とったことがなかったんで合格もらってから化学をもう一度勉強して……。

A みんなそれなりに事情があるんだ。でも女の子って四年間大学へ行くのに抵抗はなかったの。短大もあつたじゃん。

E・F 理系の短大って一つしかなくて。
C 卒業したら二・三才でしよ。会社も五年働いてくれたらって気で採用する。短大は就職がいいらしいけど。

E・F 短大の方が(就職が)いいって聞いたのはここに入ってからだから。
A ところで、ここに入ってから良かったこと、悪かったことなんか聞いてみたいな。

C 遊びに関しては、文系に比べて、理系に進んで失敗したと思っただよ。レポート・レポートで自分の時間がすごく少ないし、就職なんかも一生懸命やっただけで、文系の人と結局同じだった。

A 女の子はどう。肩身がせまいとか。
E・F トイレが少ない。工事の人とか入ってきちゃうんだもの。(笑い)

B 人数の割合からしよがねいかもねところで、駿河台にはキャンパスがないっていうのも変だよ。

B 二号館って隔離されちゃってるしな離れて困ったことなんかない。

G 工化だけ離れてるから他学科の人と会えなかったり。
A 特にサークルやってる人は移動が大変だね。昼休みに会うなんて出来ないし。

B 手続きたりするの、一号館だし学食も遠いし、それにまずいしね。(一同笑い)

F 食事代も習志野の時は一週間千円ですんだのに、今は一日千円。
A 下宿生は、特にきついよ。そういえば下宿生が以外と少ないね。うちの学校は。

C 俺は、東京に住んでるけど、地方に住んでいたら地方の大学へ行ってたとおもうよ。
B いろんな経験とか、時間とか、考えると下宿のほうがいいんじゃないかな。

A でも、たとえ眠くても、洗濯とか自分でやらなきゃならないし、晴れば布団干し、そういう時間を自宅なら試験勉強とかレポートに使えるじゃん。

B 自宅に帰った時、自分の箸がなくて割り箸だったのは悲しかったけど。(一同笑い)

ドーナツ一個でこの企画に参加してくれた人達に感謝します。
担当 学生編集委員

覆面座談会



あえず大学生になるつもりで。迷っていたら国立コースにいなさいと言われて。でも古文がだめだったのだからそれなら私立の理系にしよう、という訳で。

E 付属に入ってから、行くんだら理工が一番だったから。薬科志望だったんだけど駄目で、海建か工化しか選べなくて。習志野はいやだったのだから工化にしたの。

〆 短編集後記 〰

新しいメンバーでスタートいたしました。ホットな記事と心がけて、頑張りたいと思っています。この1年間ご協力を宜しくお願いいたします。

編集委員